

第36回 岐阜大学フォーラム

『日本史を変えた戦国時代の岐阜』

とき：5月31日（金）16:00-17:15

ところ：岐阜大学 講堂

静岡大学名誉教授 文学博士

小和田 哲男 氏



斎藤道三が稻葉山城を拠点に戦国大名の魁の一人となり、道三の孫龍興を逐った織田信長が岐阜城とし、「天下布武」に乗り出した。信長にとって岐阜の地は何だったのか、日本史の中の岐阜の位置付けを試みます。

略歴

1944年 静岡市に生まれる

1972年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了

現在 静岡大学名誉教授、文学博士

専門は日本中世史、特に戦国時代史で、主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』のほか、『小和田哲男著作集』などの研究書の刊行で、戦国時代史研究の第一人者として知られている。

1996年 NHK 大河ドラマ「秀吉」、2006年の「功名が辻」、2009年の「天地人」、2011年の「江～姫たちの戦国～」で時代考証をつとめた。

Forum
@Gifu-u.